

2月の図書館だより

No. 478 [2024 (令和6) 年2月号]

草津市立図書館

☎ 077-565-1818



FAX 077-565-0903

草津市立南草津図書館

☎ 077-567-0373

FAX 077-567-2357

日	月	火	水	木	金	土	= TOPICS =
				1	2	3	・小型移動図書館「あおばな号」が小学校巡回を開始しました！ 小中学生対象に読書のきっかけづくりを目的に読書ポイント事業をはじめました！
4	5 南館休	6 本館休	7	8 H①	9	10 M① H②	
11 両館休	12 南館休	13 本館休	14	15	16	17	・「資料貸出券」は、草津市立図書館（本館）・草津市立南草津図書館（南館）・移動図書館とも共通です。
18	19 南館休	20 本館休	21	22 M②	23 両館休	24 H③ M③	
25	26 南館休	27 本館休	28 両館休	29			・本館 3 階大会議室を利用される団体の展示案内は、草津市ホームページの図書館「行事予定」に掲載しています。
開館日	●本館 水～月曜日 午前10時～午後6時 ○南館 火～日曜日 午前10時～午後8時						
休館日	●本館 火曜日 ○南館 月曜日 ●○両館 祝日、月末水曜日、特別整理期間、 年末年始 [12月28日～1月4日]						

= EVENTS =	
●草津市立図書館（本館） … H	○草津市立南草津図書館（南館） … M
<p>H①：木曜おはなしのじかん（キッズデー）</p> <p>日時 8日(木) 11時～11時30分</p> <p>会場 2階 会議室</p> <p>対象 乳幼児と保護者の方</p> <p>定員 10組程度（当日先着受付）</p> <p>内容 手遊び、絵本の開き読みなど</p>	<p>M①：おはなし会</p> <p>日時 10日(土) 11時～11時45分</p> <p>会場 市民交流プラザ 音楽室</p> <p>対象 幼児～小学校中学年</p> <p>定員 10組程度（当日先着受付）</p> <p>内容 おはなし、大型絵本など</p>
<p>H②：おはなしのじかん</p> <p>日時 10日(土) 14時30分～15時</p> <p>会場 絵本コーナー</p> <p>対象 幼児</p> <p>内容 絵本の開き読みなど</p>	<p>M②：木曜おはなしのじかん（キッズデー）</p> <p>日時 22日(木) 11時～11時30分</p> <p>会場 絵本コーナー</p> <p>対象 乳幼児と保護者の方</p> <p>内容 手遊び、絵本の開き読みなど</p>
<p>H③：おはなし会</p> <p>日時 24日(土) 14時30分～15時15分</p> <p>会場 2階 会議室</p> <p>対象 幼児～小学校中学年</p> <p>定員 20名程度（当日先着受付）</p> <p>内容 おはなし、大型絵本など</p>	<p>M③：おはなしのじかん</p> <p>日時 24日(土) 14時30分～15時</p> <p>会場 絵本コーナー</p> <p>対象 幼児</p> <p>内容 絵本の開き読みなど</p>
<p>図書館アプリ「くさつLib-mile（リブミル）」</p> <p>ご自分の利用者カードをアプリに登録することで、本を借りるときに利用者カードの代わりになります！</p> <p>ぜひダウンロード下さい！！</p> <p style="text-align: right;">\ダウンロードはコチラ/</p> 	<p>公式Instagram更新中！！</p> <p>草津市立図書館・南草津図書館のイベント、展示、館内の飾りつけなどなど、最新のオススメ情報を更新中しています。</p> <p>ぜひフォローお願いします！</p> <p style="text-align: right;">\アクセスはコチラ/</p> 

新着図書を紹介 2024年2月

- ・お読みになりたい本がありましたら、ご予約ください。(返却期限の過ぎた本をお持ちの方は、返却を済ませてから、ご予約ください。)
- ・紹介していない本でも、ご予約いただけます。(電話でも結構です。それぞれご利用になる館に直接連絡してください。)

No.	記号	書名	著者名	No.	記号	書名	著者名	No.	記号	書名	著者名
1	007.13	AI失業	井上 智洋／著	41	501.8	現場で役立つ図面の読み方・描き方	飯島 晃良／著	81	910.23 ム	紫式部女房たちの宮廷生活	福家 俊幸／著
2	007.353	X完全マニュアル	八木 重和／著	42	521.823	天守のない城をゆく	澤宮 優／著	82	910.268 ミ	宮沢賢治	
3	010.4	図書館は生きている	バク キスク／著	43	558.3	深海ロボット、南極へ行く	後藤 慎平／著	83	911.107 サ	推し短歌入門	榊原 紘／著
4	019.9	神様のお父さん	北村 薫／著	44	590	「大人暮らし」の無印良品		84	911.368 ク	黒田杏子俳句コレクション 2	黒田 杏子／著
5	019.9	宮部みゆきが「本よみうり堂」でおすすめした本 2015-2019	宮部 みゆき／著	45	593.8	人に着せる着付けと帯結び	大久保 信子／監修	85	913.6 ア	観覧車	赤川 次郎／著
6	122	中国古典の名著50冊が1冊でざっと学べる	寺師 貴憲／著	46	595.4	自分でできる美爪ケア	定 史子／著	86	913.6 イ	淡海乃海 水面が揺れる時 15	イスラーフィール／著
7	141.5	賢い人の秘密	クレイグ・アダムス／著	47	596	また、あれ作って!と言われるとっておきごはん		87	913.6 ウ	誰かがジョーカーをひく	宇佐美 まこと／著
8	141.72	実践仕掛学	松村 真宏／著	48	596	村上さんちの朝ごはん	村上 祥子／[著]	88	913.6 エ	砂の上の太陽	遠藤 周作／著
9	160	謎とき世界の宗教・神話	古市 憲寿／著	49	596.65	まだ知られていない物語のあるお菓子	下園 昌江／著	89	913.6 オ	死んでしまえば最愛の人	小川 有里／著
10	188.84	リセットする習慣	柘野 俊明／著	50	599.4	ねんねのお悩み、消えちゃう本	ねんねママ／著	90	913.6 カ	ともぐい	河崎 秋子／著
11	210.36	悩める平安貴族たち	山口 博／著	51	611.83	知らなきゃ損する新農家の税金	鈴木 武／著	91	913.6 ク	案山子の村の殺人	楠谷 佑／[著]
12	210.37	紫式部と清少納言が語る平安女子のくらし	鳥居本 幸代／著	52	619.3	トコトンやさしい小麦粉の本	大楠 秀樹／著	92	913.6 コ	名探偵じゃなくても	小西 マサテル／著
13	210.5	お江戸はつらいよ	水戸 計／著	53	629.75	オールシーズン美しい庭	ピート・アウドルフ／著	93	913.6 サ	月ぞ流るる	澤田 瞳子／著
14	210.75	尖閣1945	門田 隆将／著	54	645.6	日本と世界の犬種図鑑	武内 ゆかり／監修	94	913.6 シ	続きと始まり	柴崎 友香／著
15	288.493	王の綽名	佐藤 賢一／著	55	645.66	イヌの看取りガイド	小林 豊和／監修	95	913.6 ス	苺飴には毒がある	砂村 かいり／著
16	289.1 ヤ	山県有朋	小林 道彦／著	56	681.8	世界に学ぶ自転車都市のつくりかた	宮田 浩介／編著	96	913.6 ト	十七文字の刺客	徳久 和正／著
17	289.1 ヨ	なるようになる。	養老 孟司／著	57	686.6	貨物列車マニアックス	南田 裕介／著	97	913.6 ナ	絡新婦の糸	中山 七里／著
18	292.75	罪深きシリア観光旅行	桐島 滋／著	58	699.67	東京タワーとテレビ草創期の物語	北浦 寛之／著	98	913.6 ニ	タスキ彼方	額賀 滯／著
19	293.892	北欧こじらせ日記 フィンランド1年生編	週末北欧部chika／著	59	718.1	発見!ほとけさまのかたち	奈良国立博物館／監修	99	913.6 ヌ	龍の墓	貫井 徳郎／著
20	297	地図でスツと頭に入るオーストラリアと太平洋の島々	黒崎 岳大／監修	60	721.8	海渡る北斎	神山 典士／文	100	913.6 ハ	平家物語	林 真理子／著
21	304	大常識	百田 尚樹／著	61	723	つい人に話したくなる名画の雑学	ヤスタコーシキ／著	101	913.6 フ	まだ終わらないで、文化祭	藤 つかさ／著
22	312.1	政策図解	近藤 哲朗／著	62	726.501	86歳の健康暮らし	田村 セツコ／著	102	913.6 マ	ギケイキ 3	町田 康／著
23	326.34	犯罪へ至る心理	梅澤 礼／著	63	748	地球に謳う	長倉 洋海／著	103	913.6 ミ	きこえる	道尾 秀介／著
24	366.29	英語の時間	松井 大助／著	64	754.9	折り紙と数学	トウンケン・ラム／著	104	913.6 ム	さやかに星はきらめき	村山 早紀／著
25	371.5	ギフトッドの子どもたち	角谷 詩織／著	65	764.7	教養としてのパンク・ロック	川崎 大助／著	105	913.6 ヤ	僕の殺人計画	やがみ／著
26	376.156	造形かがく遊び	築地制作所／著	66	767.8	推す力	中森 明夫／著	106	913.6 ヲ	パッキパキ北京	綿矢 りさ／著
27	383.5	日本の化粧の変遷100年	資生堂ビューティークリエイションセンター	67	769.9	失敗しない!舞台メイクの教科書	YOKO／監修	107	913.6 ウ	嘘をついたのは、初めてだった	講談社／編
28	383.889	コーヒートップの一杯を求めて	島村 菜津／著	68	777	新聞紙で人形づくり&劇あそび	渡辺 真知子／著	108	914.6 キ	60代、少しゆるめがいいみたい	岸本 葉子／著
29	387	幸せ招く縁起物	本間 美加子／著	69	778.8	鋼鉄ヒーロー大全	講談社／編	109	914.6 サ	夜明けを待つ	佐々 涼子／著
30	392	地図でスツと頭に入る世界の軍事情勢	斎木 伸生／監修	70	779.13	シン・談志が死んだ	立川 談志／著	110	914.6 タ	その世とこの世	谷川 俊太郎／著
31	404	東大教授が語り合う10の未来予測	瀧口 友里奈／編著	71	779.14	M-1はじめました。	谷 良一／著	111	914.6 ホ	蛸足ノート	穂村 弘／著
32	410	ざっくりわかる数学用語事典	佐々木 淳／著	72	783.7	大谷翔平の思考法	児玉 光雄／著	112	914.6 ヤ	扉の向う側	ヤマザキ マリ／著
33	421.2	世界でいちばん素敵な時間の教室	原田 知広／監修	73	786.4	ナイトハイクのススメ	中野 純／著	113	914.6 ヨ	生きるとはどういうことか	養老 孟司／著
34	451	地球規模の気象学	保坂 直紀／著	74	787.13	釣りポン	ボンボヤージュ／著	114	914.68 ア	あまカラ食い道楽	谷崎 潤一郎／ほか著
35	467.5	ダーウィンの呪い	千葉 聡／著	75	796.021	藤井聡太の軌跡	鈴木 宏彦／著	115	916 コ	妻が余命宣告されたとき、僕は保護犬を飼うことにした	小林 孝延／著
36	470.4	雑草学のセンセイは「みちくさ研究者」	稲垣 栄洋／著	76	801.01	言葉の風景、哲学のレンズ	三木 那由他／著	116	923.7 リ	白亜紀往事	劉 慈欣／著
37	488	エナガの重さはワンコイン	くますけ／絵・文	77	810.7	くらべてわかるてにをは日本語助詞辞典	氏原 庸子／共著	117	933.7 サ	アーサー王と円卓の騎士	ローズマリ・サトクリフ／著
38	490.154	安楽死が合法の国で起きていること	児玉 真美／著	78	829.1	手帳にひと言書いただけで、韓国語がどんどん上達する本	関 ソラ／著	118	933.7 ノ	闇の礎	ナオミ・ノヴィック／著
39	490.9	肌・心・体を整える漢方の健康帳	薬日本堂／監修	79	835	英文法の落とし穴	Brooke Lathram-Abe／著	119	933.7 ホ	ハーレム・シャッフル	コルソン・ホホワイトヘッド／著
40	498	孤独の本質つながりの力	ヴィヴェック・H.マーシー／著	80	837.5	スローでディープな英文精読	今井 亮一／編・訳・解説	120	989.86 コ	コルチャク ゲット一日記	ヤヌシュ・コルチャク／[著]

- 草津市立図書館トップページ(PC用): <http://www.city.kusatsu.shiga.jp/toshokan/>
- パソコンからの蔵書検索・利用照会ページ: <https://www.lics-saas.nexs-service.jp/kusatsu/webopac/index.do>



- 図書館からの予約連絡用メールアドレス: kusatsu_library@info-a.lics-saas.nexs-service.jp
(送信専用です。返信されてもお答えできません。)

今月の新刊から



『ヘンな矢印標識』
山崎 賀功／著・写真
(自由国民社)
514.29 【本館所蔵】

「指定方向外進行禁止」の標識をご存知でしょうか。「指定方向外進行禁止」とは、矢印を用いて車両の進行方向を制限する青の丸い標識だそうです。

本書は、そんな標識に探究心をくすぐられた著者が日本全国を旅しながら一風変わった矢印標識だけを撮り集めたマニアックな写真集です。矢印標識を6つのエリアごとに10の分類型(多岐型・文字型など)を用いて、カラー写真とともに紹介しています。例えば、放射状に広がる矢印がクジャクの羽のようなものや、カタカナの「カ」に見えるものなど多種多様な標識ばかりなので、車の運転知識がない方でも楽しめる内容になっています。また、滋賀県からは大津市と長浜市の標識が取り上げられています。

本書を通して、今まで知らなかった面白い矢印標識の世界をのぞいてみませんか。(本館 花見)

愛らしい仕草や見た目から、人気のある猫ですが、「長く生きた猫は化ける」との伝説から、恐ろしい化け猫として語られることも多々あります。本書では、日本各地の伝説や怪談など、様々な形で描かれた化け猫たちを多くの図版や写真とともに紹介しています。

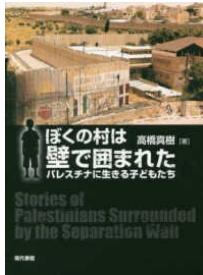
鎌倉時代の歌人、藤原定家が記した『明月記』には、猫又という妖怪の記述があり、古くから猫は化けるものと思われていたようです。やがて江戸時代になると、歌舞伎で化け猫を題材にした「怪猫物」が演じられ、また浮世絵師もこぞって怪猫物の見せ場を描くようになりました。特に、猫好きで有名だった歌川国芳は、数多くの猫を題材にした浮世絵を残しています。本書で紹介されている浮世絵では、化け猫に扮した人気役者や、擬人化された猫の姿が生き生きと描かれています。

現代でも、化け猫を題材にした漫画やアニメは多く描かれています。恐ろしさの中にあるどこかユーモラスな姿が、人気の秘密なのかもしれません。(本館 小川)



『怪猫絵巻』
町田 てつ／著
(天夢人)
721.8 【本館所蔵】

司書のおすすめ



『ぼくの村は壁で囲まれたパレスチナに生きる子どもたち』

高橋 真樹／著
(現代書館)
2017年
227.9
【本館所蔵】

2023年10月、衝撃的なニュースが世界中を駆け巡った。ハマスがイスラエルに攻撃をしかけ、民間人など200人以上をガザ地区に連行したというニュースである。イスラエル側は、今回の攻撃をホロコーストと同様に扱い、ハマスの殲滅を掲げており、この戦争が終結する兆しが見えない状況である。

では、このようなことがなぜ起こったのか、特に日本人は、よくわからないという人が多いのではないだろうか。

本書は、パレスチナの現地取材などを通じ、子どもたちを含む現地の方々の生の声を記しているうえ、パレスチナ問題を歴史的にもわかりやすく書いており、この問題が宗教や民族的な争いなどというものではないことがわかる。

著者は、ホロコーストやアパルトヘイトと同じことが、70年以上も前から現在進行形で、パレスチナ人に対して続いていること、そして問題の根本は、パレスチナ人の人権が踏みにじられている現状を知りながら、国際社会が放置し、傍観し、もはや加担していると言ってもいいような状況にあることだとも伝えようとしている。そして、何よりパレスチナの子どもたちの苦しみと、絶望的な状況でも平和を取り戻そうとする人々の思いが、本書から伝わってくる。

著者は、次のように語っている。「個人が何かやったところで問題の解決につながるようなことはできないかもしれません。しかしだからといって、何もできないわけではありません。…まずチャレンジして欲しいことがあります。それは、『知ること』、『伝えること』、『行動すること』です。」

確かに、一人の行動が直ちに問題の解決につながるわけではないだろう。しかし、本書を読んで、小さなことでも自分ができることを考え、積み上げていきたいと思った。(本館 杉谷)